

機械器具49 医療用穿刺器、穿削器、穿孔器
一般医療機器 歯科用マンドレル 35170000

WSPTマンドレル

【禁忌】

- 1.本品または金属に対して、発疹・皮膚炎などの過激症の既往歴がある患者には使用しないこと。
- 2.許容回転数を超えて使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 成分 スチール製
2. 構造



3. 寸法

直径: 2.32mm
全長: 40mm～44mm

【使用目的又は効果】

研削砥石、研磨ディスク、丸鋸、ドリルビット、旋盤の主軸台等の回転式
歯科用切断器具や、研削・研磨に用いるディスク、石、カップ等を保持
するシャフトである。

【使用方法等】

1. 歯磨カップ又は歯科予防治療用ブラシとの脱着
〈装着するとき〉
本品に歯磨カップ又は歯科予防治療用ブラシを時計方向へ回しながら
装着します。
〈取り外すとき〉
装着されている歯磨カップまたは歯科予防治療用ブラシを保持し、反時計
方向へ回しながら取り外します。

2. ストレート・ギアードアングルハンドピースとの脱着

*各種メーカーの添付文書または使用方法をご参照ください。

3. 本品に歯科用検索材料を取り付け、歯科用駆動装置及びハンドピース
または歯科技工用回転機器に装着し、正回転にて作動させて、ソフトタッチで
断続的に被研削物に押し付けて切断する。

4. 許容回転数: 先端部300～2000

【使用上の注意】

1. 使用上の注意

- (1) 本材をハンドピース(タービン)等の器具に取り付ける際は、
メーカーの指示に従ってシャンクを確実に奥まで挿入し、半
チャックでないことを確認すること。

- (2) 使用前に予備回転を行い、振れがないことを確認すること。
 - (3) 本材を用いて歯科技工物の研磨の際には、粉塵による人体
への影響を避けるために、保護メガネ、局所吸塵装置、公的
機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
 - (4) 無理な角度、過度圧力での使用は避けること。
 - (5) 損傷、変形(キズ、曲がり、汚染、バリ、割れ)等のあるものは
使用しないこと。
 - (6) 本材使用前、使用中に不具合が生じた場合は、使用を中止する
こと。
2. 重要な基本的注意
- (1) 本材に対して発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の
過敏症状のある術者は、手袋などを用いて直接本材に触れない
こと。
 - (2) 本材に対して発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の
過敏症状が現れた場合は使用を中止し、医師の診断をうけること。

【保管方法及び有効期間等】

- (1) 高温・多湿、直射日光及び水濡れを避け室温で保管すること。
- (2) 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者および製造業者の氏名または名称等】

製造販売業者 合同会社 WSPTジャパン
〒341-0024
埼玉県三郷市三郷1-20-18
TEL 048-954-5636
FAX 048-954-5637